

鎌田篤司 (自民党市議員)

市民病院について



地域医療を支える市民病院

問 寄附講座設置による名古屋市立大学との具体的な連携内容について伺う。

答 名古屋市立大学病院の教授が直接外来診療や手術指導を行う等、大学と遜色ない医療の提供ができるよう努めている。

問 里帰り出産の受け入れについて伺う。

答 里帰り出産を大歓迎していることを全面に出し、今後は広報活動に力を

入れていきたい。

生命の海科学館について

問 新属新種のインカクジラの研究について、他の研究機関からの打診は。

答 大英博物館、千葉県立中央博物館、日本鯨類研究所より打診があった。

伊藤勝美 (公明党市議員)

280 MHz帯を利用した防災ラジオの導入を

問 不感地帯解消のため、280 MHzデジタル同報無線システム対応の防災ラジオを導入してはどうか。

答 情報伝達方法が屋外拡声子局から戸別受信機に変わってきて、同システムが導入されるようになった。防災ラジオだけでなく、屋外拡声子局等も含めた全体的なシステムとして検討していく必要がある。

慢性腎臓病患者に調整食の購入費助成を



問 食事療法支援として調整食の購入費用を助成してはどうか。

答 腎症の重症化予防の取り組みとして、国等の動向、調整食の購入状況や実態等を把握し、助成するか研究していきたい。

尾崎広道 (自由クラブ)

介護に携わる人材の確保を

問 本市に移住し、介護士等の資格を取り、市内事業所に就職する方に就職

祝い金等を交付する考えは。

答 専門職の確保と定住化を目的とした施策は注視すべきと思うが、他業種の現状も踏まえ研究したい。

国道247号鹿島バイパスについて

問 信号機設置の予定について伺う。

答 警察からカインズモール側交差点に信号機を設置すると聞いている。

問 4車線化の見通しについて伺う。

答 県から鹿島大橋と新拾石橋の拡幅工事費の確保が課題と聞いているが、市は引き続き4車線化を県に働きかけていく。

鈴木貴晶 (自由クラブ)

先進事例の横展開を

問 新規事業や課題の解決には、他市のノウハウを積極的に活用すべきと考える。市の考えを伺う。

答 早期の課題解決や効果的な施策研究のため、

本市の先進事例を参考に、



していききたい。

空き家の撤去に補助制度を

問 静岡県藤枝市では、空き家解体費の助成や土地の固定資産税の減免といった制度を実施している。市の考えを伺う。

答 固定資産税の減免は、土地の固定化を招くおそれがあり、慎重な対応が必要と考える。解体費の補助については、他市の事例を参考に検討していきたい。